

平成 30 年度 D P C 調査参加病院向け
E F ファイル統合ソフト

操作マニュアル

株式会社健康保険医療情報総合研究所

2

目次

1.概要.....	4
1.1 目的.....	4
1.2 動作環境.....	4
1.3 特徴.....	4
1.4 仕様.....	4
2.インストール.....	6
2.1 インストール方法.....	6
2.2 初回起動時について.....	6
2.3 アンインストール方法.....	7
3.操作方法.....	7
3.1 プログラムの起動.....	7
3.2 画面説明.....	7
4.資料.....	9
4.1 EF 統合ファイルレイアウト（入院）.....	9
4.2 EF 統合ファイルレイアウト（外来）.....	10

1.概要

1.1 目的

「DPC 導入の影響評価に係る調査」において、厚生労働省にデータを提出するにあたり、各医療機関で作成した E ファイル（入院および外来）、F ファイル（入院および外来）を統合して EF 統合ファイルを作成するためのツールとして配布するものである。

1.2 動作環境

OS : Windows 7 推奨、Windows 8.1、Windows10

CPU : Pentium3 以上推奨

メモリ : 128M バイト以上推奨

1.3 特徴

作成した E ファイル、F ファイルのデータについて、統合に際して必要なエラーチェックを行い、エラーが無い場合には EF 統合ファイルを新しく生成する。処理結果、及びエラー情報はエラーログに出力される。また、入院 EF 統合ファイルおよび外来 EF 統合ファイルについても本ソフトを用いて作成が可能。

1.4 仕様

1.4.1 エラーチェック内容

- ・列数チェック

E ファイル、F ファイルについて列数が正しいかのチェック。

- ・フィールド長チェック

E ファイル、F ファイルについて各フィールド長が正しいかのチェック。

- ・E ファイル F ファイル間キー情報関連チェック

入院分は、E ファイルと F ファイルのキー情報（施設コード、データ識別番号、退院年月日、入院年月日、データ区分、順序番号）でファイル間の過不足がないかチェック。

外来分は、E ファイルと F ファイルのキー情報（施設コード、データ識別番号、生年月日、外来受診年月日、データ区分、順序番号）でファイル間の過不足がないかチェック。

- ・論理チェック

F ファイルの行為明細番号が 001 から始まっていないものをチェック

1.4.2 ファイルフォーマット

4.資料を参照

1.4.3 ログ

処理結果について出力される。

エラーデータが見つかった場合にはエラー情報について出力される。

```
-開始↓-----  
---E ファイル : F:\¥F_JobData¥EF 統合¥Err¥En_999999999_1704_2.txt  
---F ファイル : F:\¥F_JobData¥EF 統合¥Err¥Fn_999999999_1704_2.txt  
---統合ファイル : F:\¥F_JobData¥EF 統合¥Err¥EFn_999999999_1704_2.txt  
---開始時間:2018/05/01 09:15:32  
-----  
2018/05/01 09:15:36 :[識別番号:8000000323,退院年月日:00000000,入院年月日:2018/04/05,データ区分:70,順序番号:0001,行為明  
細番号:001] E ファイルに欠けデータが存在します。  
2018/05/01 09:15:36 :[識別番号:8000000323,退院年月日:00000000,入院年月日: 2018/04/05,データ区分:70,順序番号:0001,行為明  
細番号:002] E ファイルに欠けデータが存在します。  
-----処理結果-----  
---開始時間: 2018/05/01 09:15:32  
---終了時間: 2018/05/01 09:15:36  
---経過時間:0 分 4 秒  
-終了↑-----
```

2. インストール

2.1 インストール方法

「EFtougouFrom2018_Setup.EXE」をダブルクリックで実行し、画面の指示に従って本プログラムをインストールしてください。

※ 実行には.NET Framework3.5 が必要です。

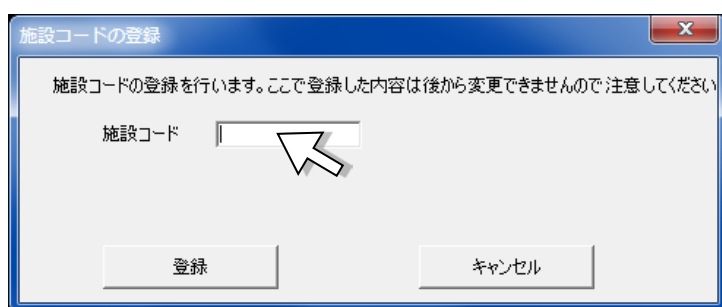
※ 尚、Windows 8.1、Windows10 では.NET Framework3.5の有効化が必要です。

Q & A

Q：Windows10 にはデフォルトで.NET Framework4.x がインストール済みだが、3.5 の有効化が必要なのか？

A：必要です。スタートメニュー>>設定>>システム>>アプリと機能>>オプション機能の管理>>機能の追加から、.NET Framework3.5 をインストールしてください。

2.2 初回起動時について



初回起動時に施設コードの登録を行います。チェックをする医療機関の施設コード（県コード 2桁+医療機関コード 7桁の計 9桁の数字）を間違えないように入力して下さい。入力後、登録ボタンを押してください。少しお待ちいただくと登録が完了し、メニュー画面が開きます。

※ 登録した施設コードをチェック時に使用します。上記画面は初回時のみで、以後施設コード入力の必要はありません。

Q & A

Q：「未登録又は～」のメッセージが出て登録できません。

A：下記2点をお願いします。

①施設コードが間違いないかを確認して再度登録して下さい。

②それでも登録できない場合は事務局登録の施設コードと異なる可能性があります。DPC 調査事務局（dpc@prism.com）宛でメールの件名を「EF 統合ツール施設コードの件」とし、本文に「1.病院名・氏名・連絡先、2.施設コード、3.状況」を記載の上ご連絡下さい。確認の上、折り返し対処方法をご連絡いたします。

2.3 アンインストール方法

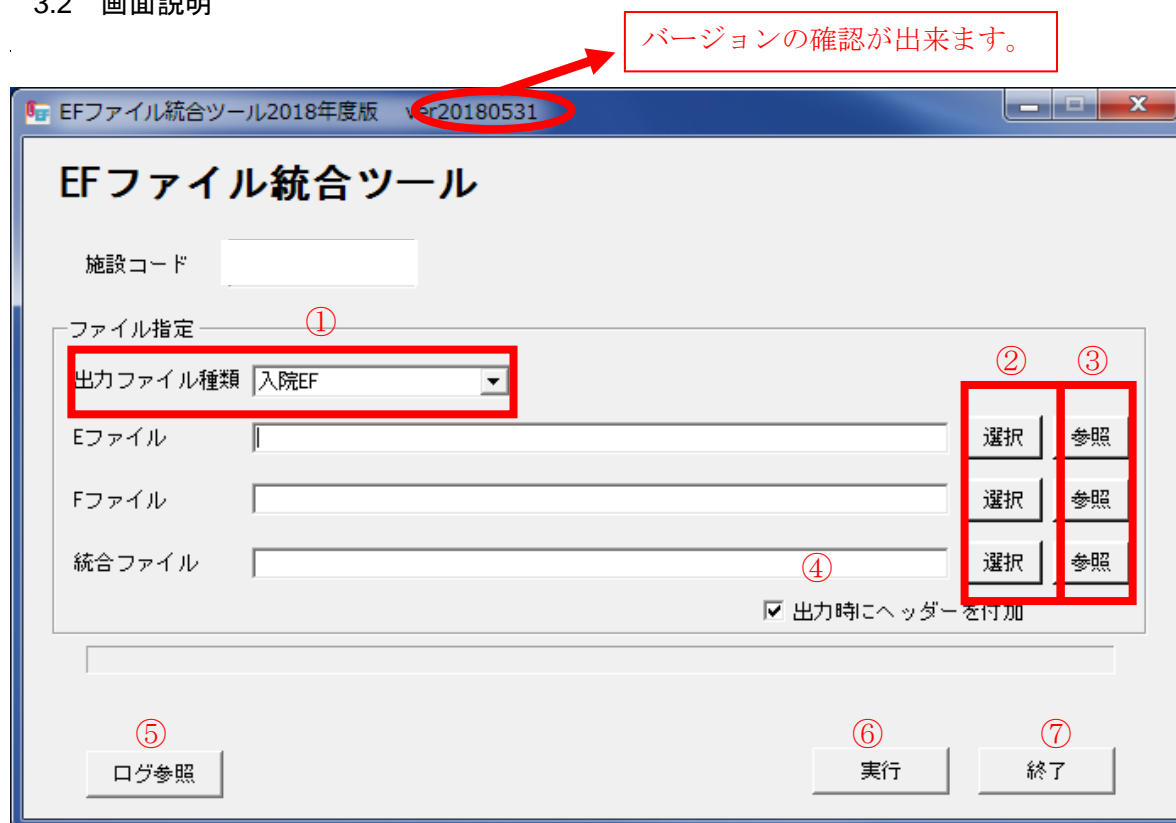
Windows の「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の一覧から「EF 統合ツール From2018」を選択して削除をクリックして下さい。

3. 操作方法

3.1 プログラムの起動

「スタート」→「すべてのプログラム」→「EF 統合ツール From2018」を選択し、（またはデスクトップに作成されたショートカット等をクリックする）プログラムを起動します。

3.2 画面説明



① ファイルの種類指定

作成するファイル種別を選択します（入院 EF 若しくは 外来 EF）。

② E ファイル、F ファイル、生成する EF 統合ファイルの指定

統合したい E ファイルおよび F ファイルを指定し、生成したい EF ファイルの作成フォルダや名称を指定します。

③ プレビュー表示

入力ファイルの先頭 100 行目までを別画面で確認できます。

④ ヘッダー付加の指定

生成する EF 統合ファイルにヘッダー文字列を付加するか選択します。

⑤ ログの参照

処理結果についてのログを参照します。

⑥ 統合ファイル生成処理の実行

EF 統合ファイル生成処理を実行します。

⑦ 終了

本 AP を終了します。

4.資料

4.1 EF 統合ファイルレイアウト (入院)

No	統合ファイル	E ファイル	F ファイル
1	施設コード	E1 施設コード	F1 施設コード
2	データ識別番号	E2 データ識別番号	F2 データ識別番号
3	退院年月日	E3 退院年月日	F3 退院年月日
4	入院年月日	E4 入院年月日	F4 入院年月日
5	データ区分	E5 データ区分	F5 データ区分
6	順序番号	E6 順序番号	F6 順序番号
7	行為明細番号	000	F7 行為明細番号
8	病院点数マスタコード	E7 病院点数マスタコード	F8 病院点数マスタコード
9	レセプト電算コード	E8 レセプト電算コード	F9 レセプト電算コード
10	解釈番号	E9 解釈番号	F10 解釈番号
11	診療明細名称	E10 診療行為名称	F11 診療明細名称
12	使用量	0000000.000	F12 使用量
13	基準単位	000	F13 基準単位
14	明細点数・金額	0	F14 行為明細点数 F15 行為明細薬剤料 F16 行為明細材料料
15	円点区分	E14 円点区分	F17 円点区分
16	出来高実績点数	0	F18 出来高実績点数
17	行為明細区分情報	Null(空文字)	F19 行為明細区分情報
18	行為点数	E11 行為点数	0
19	行為薬剤点数	E12 行為薬剤料	0
20	行為材料点数	E13 行為材料料	0
21	行為回数	E15 行為回数	E15 行為回数
22	保険者番号	E16 保険者番号	Null(空文字)
23	レセプト種別コード	E17 レセプト種別コード	Null(空文字)
24	実施年月日	E18 実施年月日	E18 実施年月日
25	レセプト科区分	E19 レセプト科区分	Null(空文字)
26	診療科区分	E20 診療科区分	E20 診療科区分
27	医師コード	E21 医師コード	E21 医師コード
28	病棟コード	E22 病棟コード	E22 病棟コード
29	病棟区分	E23 病棟区分	E23 病棟区分
30	入外区分	E24 入外区分	Null(空文字)
31	施設タイプ	E25 施設タイプ	E25 施設タイプ

4.2 EF 統合ファイルレイアウト (外来)

No	統合ファイル	E ファイル	F ファイル
1	施設コード	E1 施設コード	F1 施設コード
2	データ識別番号	E2 データ識別番号	F2 データ識別番号
3	生年月日	E3 生年月日	F3 生年月日
4	外来受診年月日	E4 外来受診年月日	F4 外来受診年月日
5	データ区分	E5 データ区分	F5 データ区分
6	順序番号	E6 順序番号	F6 順序番号
7	行為明細番号	000	F7 行為明細番号
8	病院点数マスタコード	E7 病院点数マスタコード	F8 病院点数マスタコード
9	レセプト電算コード	E8 レセプト電算コード	F9 レセプト電算コード
10	解釈番号	E9 解釈番号	F10 解釈番号
11	診療明細名称	E10 診療行為名称	F11 診療明細名称
12	使用量	0000000.000	F12 使用量
13	基準単位	000	F13 基準単位
14	明細点数・金額	0	F14 行為明細点数 F15 行為明細薬剤料 F16 行為明細材料料
15	円点区分	E14 円点区分	F17 円点区分
16	出来高実績点数	0	F18 出来高実績点数
17	行為明細区分情報	Null(空文字)	F19 行為明細区分情報
18	行為点数	E11 行為点数	0
19	行為薬剤点数	E12 行為薬剤料	0
20	行為材料点数	E13 行為材料料	0
21	行為回数	E15 行為回数	E15 行為回数
22	保険者番号	E16 保険者番号	Null(空文字)
23	レセプト種別コード	E17 レセプト種別コード	Null(空文字)
24	実施年月日・診療開始日	E18 実施年月日・診療開始日	E18 実施年月日・診療開始日
25	レセプト科区分	E19 レセプト科区分	Null(空文字)
26	診療科区分	E20 診療科区分	E20 診療科区分
27	医師コード	E21 医師コード	E21 医師コード
28	病棟コード	E22 病棟コード	E22 病棟コード
29	病棟区分	E23 病棟区分	E23 病棟区分
30	入外区分	E24 入外区分	Null(空文字)
31	施設タイプ	E25 施設タイプ	E25 施設タイプ

本プログラムは平成 30 年度 DPC 導入の影響評価に係る調査に参加する病院向けに配布されたものです。それ以外の目的に利用すること及び調査参加病院以外が利用することは出来ません。

また、本プログラム及び本マニュアルの内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することは禁じられています。